

# お口の健康そここが知りたい ⑥7

協力・鶴岡地区歯科医師会

## 「ライフステージ」 ごとの歯科医療 (総論)

### 妊産婦期

妊娠中は、“つわり”や“食生活の変化”で虫歯になりやすいと言われています。妊娠中の歯科検診をお勧めします。

### 成人期

人生の多くを過ごす時期です。この時期は虫歯はもちろん、歯茎が腫れる「歯肉炎」、歯を支える骨が溶けて歯が動く「歯周炎」への対応が重要です。

…と、いずれのステージでも歯や口腔のケアはとても重要です。次回より各ステージでの口腔ケアについて触れていきます。

### 乳幼児期

生後半年頃から歯が生えはじめ、「乳歯(こどもの歯)」が生えそろう時期です。この時期は親の「仕上げ磨き」が重要になります。

### 高齢者期

お年寄りの時期です。虫歯や歯周病で歯を失い、噛む力が弱った方は「義歯(入れ歯)」を入れて噛む力を回復させる必要が出てきます。

人間の一生を数段階に分けたものを、「ライフステージ」と言います。今回より連載企画として、ライフステージの各段階での、歯科の関わりについて記していきます。

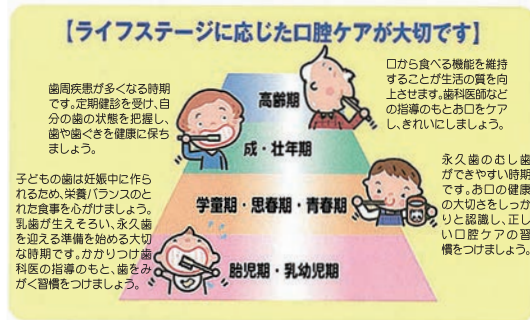
今回の連載では、「妊産婦期」「乳幼児～学童期」「成人期」「高齢者期」「要介護・周術期」に分けてお伝えします。

### 学童期

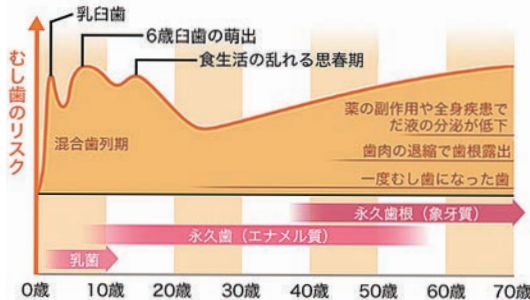
小学校～高校まで。乳歯が抜けはじめ、中学生頃には「永久歯(おとなの歯)」に生え変わります。乳歯や生えだての永久歯は虫歯になりやすいので注意が必要です。

### 要介護・周術期

身体全体の機能が衰え、介護が必要になる時期です。周術期は手術を行う前後の時期をいいます。この時期は口の中の菌を飲み込み、肺炎となる「誤嚥性肺炎(ごえんせいはいえん)」などに注意が必要です。本人や介助者による「口腔ケア」が重要になります。



### ライフステージ別のむし歯のリスク (イメージ図)



ライフステージによってむし歯のリスクは変化します。